

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.206)

1. 処分期間の終了が迫っています

東海4県のPCBが入っている安定器については計画的処理完了期限まで1年を切り、高圧トランスやコンデンサ等のPCB廃棄物についても計画的処理完了期限まで2年を切りました。

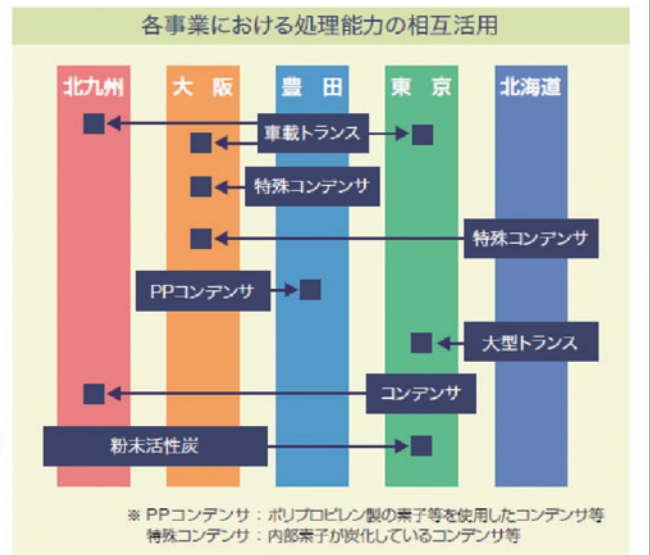
そして、保管事業者の皆様が高濃度PCB廃棄物の処分をJESCOに委託しなければならない、処分期間の末日が300日を切りました。

PCBが入っている可能性のある高圧トランス、コンデンサ、安定器等・汚染物をお持ちの方は、JESCOまで速やかにお問い合わせください。

高圧トランス・コンデンサ等の処理

処理対象区域	操業開始	処理能力 (t/日) (注)	PCB分解処理方式
北九州	平成16年12月	1.5t/日	脱塩素化分解方式
大阪	平成18年10月	2.0t/日	脱塩素化分解方式
豊田	平成17年9月	1.6t/日	脱塩素化分解方式
東京	平成17年11月	2.0t/日	水熱酸化分解方式
北海道	平成20年6月	1.8t/日	脱塩素化分解方式

(注)処理能力はPCB分解量。



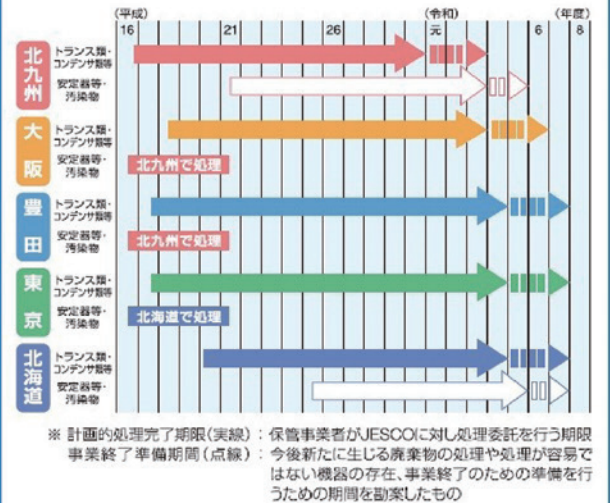
安定器等・汚染物の処理

処理対象区域	操業開始	処理能力 (t/日) (注)	PCB分解処理方式
北九州	平成21年7月	10.4t/日	溶融分解方式
北海道	平成25年9月	12.2t/日	溶融分解方式

(注)処理能力は、安定器等・汚染物量。



処理の開始・完了予定時期



2. 豊田PCB廃棄物処理施設 春期定期点検のご案内

豊田PCB廃棄物処理施設では、6月7日(月)から6月26日(土)まで、20日間かけて春期定期点検を行います。

詳細については、春期定期点検終了後に改めてお伝えします。

PCB処理事業紹介シリーズ 第43回

今回は、PCB廃棄物を安全に豊田PCB廃棄物処理施設に搬入するためのルールや様々な安全対策についてご紹介します。

収集運搬事業者とは

PCBは第41回でご紹介した通り、自然環境にも人体にも非常に有害な物質です。そのためPCBを含んだ廃棄物は、運搬中も慎重に取り扱う必要があります。

安全に収集運搬するために必要な、さまざまな条件を満たした『収集運搬事業者』（令和3年5月現在13社）のみが、豊田事業所への入門を許可されPCB廃棄物を搬入できます。

入門許可の条件の例

GPS装置
運搬中の場所がわかる

行政の収集運搬業
の許可が必要

漏れ防止型金属容器
万一の事故時でも壊れないよう、頑丈に製作



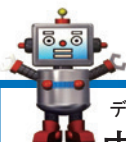
作業者に収集運搬に
ついての教育を実施

豊田市と協定を締結

上記以外にも様々な条件があります。

詳細は豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設にかかる受入基準を御覧ください。

<https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/acceptance/pdf/toyotaukeirekijun.pdf>



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話：0565-25-3110 FAX：0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

